

## 2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 2 月 13 日作成)

小委員会名	鋼構造制振小委員会	主 査 名：緑川光正 就任年月：2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼構造運営委員会)	委員長名：緑川光正 主 査 名：多田元英
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2016 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>代表的な鋼製制振部材の力学特性と保有性能の評価法、制振部材や制振骨組の解析モデル化手法を核とした『鋼構造制振設計指針』の刊行のため、広くかつ詳細な関連情報の収集・構築を行うことを目的とする。また、刊行後は、現場における制振設計や解析などに関し問題点をみつけ、解決法を提案していくことで、健全な制振技術の普及に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2012 年度：鋼構造架構と鋼材ダンパーからなる制振構造の保有性能評価</li> <li>・ 2013 年度：『鋼構造制振設計指針』原案の作成</li> <li>・ 2014 年度：『鋼構造制振設計指針』の刊行（初版）と講習会開催</li> <li>・ 2015 年度：刊行物改定に向けての課題検討</li> </ul>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	<p>主査：緑川光正（北海道大学） 幹事：宇佐美徹（竹中工務店）、玉井宏章（長崎大学） 委員：石井正人（日建設計）、笠井和彦（東京工業大学）、金子洋文（信州大学）、加村久哉（JFEスチール）、木村祥裕（東北大学）、髙裕裕治（京都大学）、田中清（学而構造技研）、中込忠男（信州大学）、引野剛（新日鉄住金エンジニアリング）、松岡祐一（新日鉄住金エンジニアリング）、山下哲郎（工学院大学）、山西央朗（広島大学）</p>	
設置 WG (WG 名：目的)		
2014 年度予算	600,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s38/">http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s38/</a>

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	4 回（年度内計画を含む）（別途、幹事会 4 回（延べ 6 日）開催）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. 『鋼構造制振設計指針』（初版，2014年11月）
講習会	1. 講習会「鋼構造制振設計指針」      参加者数：東京 226 名、大阪 125 名
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>1. 『鋼構造制振設計指針』（初版，2014年11月）を刊行した。</p> <p>2. 講習会「鋼構造制振設計指針」（東京 11/21，大阪 11/28）を開催した。</p>
委員会活動の問題点 ・ 課題	1. 『鋼構造制振設計指針』の刊行が当初予定より遅れたが、現在は特に問題なし。